

高石秀樹弁護士による知的財産活動：提言、著作、講演、業界への影響、今後の展望

Gemini Deep Research2

1. はじめに

高石秀樹弁護士は、知的財産法を専門とする著名な弁護士・弁理士であり、中村合同特許法律事務所のパートナーを務めています¹。本稿では、高石弁護士の知的財産活動を詳細に分析し、彼の主要な提言、著作物、講演内容、知的財産業界への影響、そして今後の展望について考察します。本報告書は、公開されている情報、彼の事務所のプロフィール、インタビュー、著作物、オンラインコンテンツ（特に YouTube チャンネル）の分析に基づいて作成されています。高石弁護士の二重資格は、知的財産の法的側面と技術的側面の両方に対する深い理解を可能にし、彼の提言と業界への影響力を高める重要な要素となっています。

2. 専門的背景と専門知識

高石弁護士は、東京工業大学工学部および大学院理工学研究科精密機械工学専攻を修了しました¹。2002年に弁護士登録（第二東京弁護士会）、2005年に弁理士登録を行い、その後2010年にはデューク大学ロースクールにて法学修士（LL.M.）を取得、2011年には米国カリフォルニア州弁護士資格と米国パテント・エージェント試験に合格しています²。2014年より中村合同特許法律事務所のパートナーを務めています¹。彼の主な取扱業務は、特許法・商標法・意匠法等の産業財産法、不正競争防止法、著作権法、独占禁止法、ライセンス・共同開発・開発委託等に係る契約法、企業法務一般、知的財産法、国際取引法など多岐にわたります¹。日本語と英語に堪能であることも、彼の国際的な活動を支える重要な要素です¹。工学における強固な学術的基盤と、日本および米国の法制度における広範な法的訓練は、知的財産に関する複雑な問題に対する彼の深い理解を示唆しています。

3. 主要な提言と提案の分析

高石弁護士の講演や著作物、特に YouTube チャンネル「弁護士・高石秀樹の特許チャンネル」での発言からは、知的財産、特に特許戦略に関するいくつかの重要な提言が見られます。

特許戦略の中心的な考え方として、高石弁護士は特許を「将来に向けたオプション権の確保」と捉えることを提唱しています³。この視点は、単に特許を取得することに留まらず、将来の事業展開や競争状況の変化を見据えた上で、特許制度を戦略的に活用することの重要性を強調しています。特に、権利形成段階における出願コンサルティングの重要性を指摘し、将来のビジネスチャンスを最大限に捉えるための特許出願のあり方を提案しています。

また、分割出願戦略を重要な特許戦略の一つとして強く推奨しています⁴。彼の提言によれば、当初の特許出願明細書に複数の発明を開示しておき、競合他社の動向を観察しながら、必要に応じて分割出願を繰り返すという戦術が有効であるとされています。これにより、広範な

技術領域をカバーしつつ、事業展開に合わせて柔軟に権利化を進めることが可能になります。ただし、このような戦略を採用した場合には、分割出願を継続的に行うことが不可欠であり、そうしなければ当初の広範な開示が逆に不利に働く可能性も指摘しています⁴。さらに、親子孫といった多世代にわたる分割出願の留意点についても解説しており、日本の特許制度における分割出願の戦略的な活用方法を深く理解していることが伺えます⁶。

初期の特許明細書の重要性についても言及しており、特に「発明の課題」の欄を高度なレベル（下位概念、具体的）で記載することのメリットを強調しています⁴。これにより、先行技術との差別化が図られ、進歩性が認められやすくなる傾向がある一方で、サポート要件とのバランスや、発明の技術的範囲が狭く解釈される可能性にも留意する必要があると指摘しています。

高石弁護士の講演内容は多岐にわたり、IP ランドスケープ、特許制度の概要、強い特許の取得戦略、技術分野別の特許出願戦略（IT、医薬・バイオ）、特許戦略レベルの重要判決、米国訴訟における証拠開示（ディスカバリー）規則、特許権と独占禁止法、数値限定発明やパラメータ発明の功罪、先使用权、均等論、商標、不正競争防止法、著作権など、知的財産に関する広範なテーマを扱っています⁴。これらの講演を通じて、知的財産の実務における重要な論点や最新の動向について、深い洞察を提供しています。特に、特許出願後も競合他社の実施品を見てから権利化の余地を残す「オプション権」の確保という考え方や、特許出願価値を最大化するための様々な工夫についても解説しており、実務に直結する具体的な提言を行っています⁴。経営層に向けて、コーポレートガバナンス・コードを踏まえた知的財産の重要性や、分割出願戦略の有利な進め方など、経営戦略と知的財産の連携についても提言しています⁴。

4. 主要な著作物の検討

高石弁護士は、知的財産に関する重要な著作物を発表しており、その知識と経験を広く共有しています。

その一つが、2003年に新日本法規から共同執筆された「知的財産権判例要旨集」です¹。この著作は、知的財産権に関する重要な判例を要約し、実務家にとって不可欠な情報を提供しています。初期の段階から判例研究に携わっていたことは、彼の知的財産法に対する深い理解を示しています。

より重要な著作として、「論点別特許裁判例事典」が挙げられます²。経済産業調査会から出版されており、2022年1月には第三版が刊行されています²。この事典は、約1600件もの特許裁判例を論点別に分類し、各事例について勝敗、要点、メリット・デメリット、重要度などを解説しています。特許法36条4項1号（実施可能要件、明細書記載違反）、36条6項1号（サポート要件）、36条6項2号（明確性要件）といった条文や、パリ条約に基づく優先権主張、補正（新規事項の追加、除くクレーム）といったテーマも網羅しています²。さらに、2024年4月にはYouTubeチャンネルで第四版の読み合わせを行う動画が公開されており、継続的に内容がアップデートされ、実務に活用されていることが伺えます¹⁹。この著作は、特許訴訟における自身の主張に有利な判例を迅速に見つけ、事前に裁判所の判断を予測するのに役立つように構成されており、知的財産実務家にとって非常に価値の高いリソースとなっています。

表 1: 高石秀樹弁護士の主要な著作物

タイトル	出版年	出版社	概要
知的財産権判例要旨集	2003年	新日本法規	日本の知的財産権に関する主要な判例を要約したものです。
論点別特許裁判例事典	第三版：2022年	経済産業調査会	約1600件の特許裁判例を論点別に分類し、勝敗、要点、メリット・デメリットなどを解説した事典です。第四版も議論されています。

5. 講演内容の分析

高石弁護士は、YouTubeチャンネル「弁護士・高石秀樹の特許チャンネル」をはじめ、様々なセミナーやイベントで積極的に講演を行っています³。

講演の主要なテーマの一つは、「事業に資する知財戦略」です⁴。これは、知的財産を単なる権利として捉えるのではなく、企業の事業成長や競争力強化に貢献する戦略的なツールとして活用するという考え方を示しています。

分割出願戦略は、彼の講演における頻繁なテーマです⁶。統計データに基づいた分析や、多世代分割出願の注意点、明細書の記載追加と新規事項追加の問題など、具体的な事例を交えながら詳細に解説しています。講演資料がダウンロード可能になっているものもあり、聴講者にとって実践的な知識を提供しようとする姿勢が伺えます⁶。

海外サーバーや海外からの有体物の送付といった国際的な知的財産に関するテーマも取り上げており、グローバル化が進む現代において企業が直面する新たな課題に対応するための情報を提供しています²²。また、近時の重要裁判例の分析や、特許判例の論点を実務家と議論する企画なども行っており、最新の法解釈や実務動向を把握するための機会を提供しています²²。

特許法上の様々な論点、例えば進歩性、サポート要件、数値限定発明、パラメータ発明などについても、裁判例を基に深く掘り下げた解説を行っています¹¹。特に、進歩性の判断において「本件発明の課題」がどのように影響するのかといった、実務上重要なテーマについても詳細な分析を行っています²⁶。

経営層に向けては、知的財産の基礎知識や、特許出願戦略、特に分割出願戦略の重要性を説く講演も行っています⁴。これにより、企業の経営戦略に知的財産の視点を取り込むことの重要性を啓発しています。

表 2: 高石秀樹弁護士の代表的な講演テーマ

テーマ	概要
事業に資する知財戦略	知的財産を事業成長に活用するための戦略的な考え方
分割出願戦略と留意点	日本の特許制度における分割出願の効果的な活用方法と留意点
近時の重要裁判例	知的財産に関する最新の裁判例の分析と実務への影響
特許法上の諸論点と「課題」の一通貫	特許法の様々な論点と、発明の「課題」との関係性を裁判例に基づいて解説
経営層が知るべき知的財産の知識＋分割出願戦略	企業の経営層に向けて、知的財産の重要性や特許戦略の基本を解説

6. 知的財産業界への影響

高石弁護士は、中村合同特許法律事務所のパートナーとして、日本の知的財産業界に大きな影響を与えています¹。同事務所は、知的財産に関する高度な専門性と豊富な経験を有しており、多くの企業や研究機関に対して質の高いリーガルサービスを提供しています。

彼の専門的な顧客提供価値は、裁判例や論稿等の膨大な知識データベースと、数々の訴訟実務経験に裏打ちされています³。特に、権利形成、活用準備、権利活用という知的財産のライフサイクル全体にわたる支援を提供しており、顧客のニーズに合わせた包括的なサービスを提供しています。今後特に力を入れていきたい分野として、権利形成フェーズにおける出願コンサルティングを挙げており、特許の質を高め、将来のオプション権を確保することの重要性を業界に提唱しています³。

高石弁護士は、YouTube チャンネルを通じて、知的財産に関する情報を積極的に発信しており、業界のプロフェッショナルにとって貴重な情報源となっています²⁸。彼のチャンネルは、

単なる法律解説に留まらず、実務的なノウハウや戦略的な視点を提供しており、多くの知的財産関係者に視聴されています。草野貴之氏との対談では、当時 YouTube で知財系の動画を積極的に投稿しているのは草野氏だけであり、高石弁護士も業界内で有名であったことが語られています²⁸。

日本弁理士会特許委員会の副委員長（2015年）を務めるなど、業界団体との連携も積極的に行っており²⁹、知的財産制度の発展や実務の向上に貢献しています。知泉会といった、ものづくり企業を支援する団体での講演も行っており³⁰、中小企業における知的財産の重要性を啓発し、活用を促進する活動も行っています。

清水節先生古稀記念論文集に寄稿するなど²⁶、学術的な貢献も行っており、彼の分析や見解は、知的財産法研究においても一定の評価を得ています。

7. 今後の展望

高石弁護士は、今後も知的財産、特に特許戦略の分野において、その活動をさらに発展させていくことが予想されます。

インタビューでは、権利形成フェーズにおける出願コンサルティングに特に注力していきたいと述べており³、質の高い特許出願を通じて、企業の将来のビジネスチャンスを支援していく意向を示しています。

YouTube チャンネルでの活動も継続しており、最新の裁判例の検討や、特許法の重要な論点に関する解説など、知的財産に関する情報発信を積極的に行っていくと考えられます¹⁹。最近の講演テーマには、海外サーバーや海外からの有体物の送付といった国際的な課題も含まれており²²、グローバルな視点での知的財産戦略の重要性が増していく中で、彼の専門知識がますます求められるでしょう。

中村合同特許法律事務所としても、特許戦略に関するセミナーを継続的に開催しており³²、高石弁護士が中心となって、企業に対する知的財産戦略の支援を強化していくことが期待されます。知泉会をはじめとする **विभिन्न** 団体での講演活動も継続しており²⁸、幅広い層に対して知的財産の重要性を啓発していくと考えられます。

8. 結論

高石秀樹弁護士は、知的財産法分野における卓越した専門知識と豊富な経験に基づき、提言、著作、講演活動を通じて、日本の知的財産業界に多大な貢献をしています。特に、特許を将来のオプション権と捉える戦略や、分割出願の積極的な活用を提唱するなど、革新的な視点を提供しています。「論点別特許裁判例事典」をはじめとする著作物は、実務家にとって不可欠なリソースとなっており、YouTube チャンネルや各種セミナーでの活発な情報発信は、業界全体の知識向上に寄与しています。今後も、権利形成段階におけるコンサルティングや、国際的な知的財産問題への対応など、彼の専門性と活動は、ますます重要性を増していくと考えられます。

引用文献

1. 高石 秀樹 - NAKAMURA & PARTNERS - 中村合同特許法律事務所, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.nakapat.gr.jp/professionals/hideki-takaishimr/>
2. 論点別特許裁判例事典 / 高石 秀樹【著】 - 紀伊國屋書店ウェブストア ..., 3月14, 2025にアクセス、<https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784806530701>
3. 高石秀樹弁護士 (知財業界のプロフェッショナルに迫る!) - 株式会社知財の楽校, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.patentamuse.com/articles/ip-professional-takaishi-hideki/>
4. 弁護士・高石秀樹の特許チャンネル「事業に資する知財戦略」, 3月14, 2025にアクセス、<https://yorozuipsc.com/blog/3354904>
5. 特許出願戦略～ (1) 当初明細書の最重要ポイント、 (2) ..., 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=UHj4piqTP7M>
6. 【特許】分割出願戦略 (23分完全版) (弁護士・弁理士・米国 ..., 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=nB0lo8UagWl>
7. 弁護士・高石秀樹の特許チャンネル - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/c/%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB%E9%AB%98%E7%9F%B3%E7%A7%80%E6%A8%B9%E3%81%AE%E7%89%B9%E8%A8%B1%E3%83%81%E3%83%A3%E3%83%B3%E3%83%8D%E3%83%AB/videos>
8. 【特許】新規事項追加と、本件発明の課題 (分割出願時の拡張戦略) - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=caYkLhd5rYM>
9. 【特許】特許出願件数の統計 (分割、諸外国における日本人の出願傾向) #shorts - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=FilxFpjgic>
10. 【特許】事業に資する知財戦略 (5時間で行った有料講義の公開可能部分の抜粋/2時間分), 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=jXGvy82lhvg>
11. 【特許】+進歩性の全論点 (57分濃縮版) - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://m.youtube.com/watch?v=HEU-zc-jOXI&pp=ygUNI-WvhOS4juS-teWusw%3D%3D>
12. 【特許】パラメータ発明の進歩性 (2023年 JAFBIC 講演2時間のうち30分) - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=xqcalGBpzmK>
13. 弁護士・高石秀樹の特許チャンネル - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/channel/UCtat5mHDbIAGhozekrfeXTg>
14. 【特許】経営層が知るべき特許 #shorts - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=zXXzd5hZaQc>
15. 【付加価値】特許の現在地 (5分短縮版) ～<前半>経営層向けの ..., 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=9IARvEEdIZO>
16. 弁護士・高石秀樹の特許チャンネル - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://m.youtube.com/@tokkyo/videos>
17. 論点別 特許裁判例事典 第三版 (現代産業選書知的財産実務シリーズ) | 高石 秀樹, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.amazon.co.jp/%E8%AB%96%E7%82%B9%E5%88%A5-%E7%89%B9%E8%A8%B1%E8%A3%81%E5%88%A4%E4%BE%8B%E4%BA%8B%E5%85%B8-%E7%AC%AC%E4%B8%89%E7%89%88-%E7%8F%BE%E4%BB%A3%E7%94%A3%E6%A5%AD%E9%81%B8%E6%9B%B8%E7%9F%A5%E7%9A%84%E8%B2%A1%E7%94%A3%E5%AE%9F%E5%8B%99%E3%82%B7%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%82%BA-%E9%AB%98%E7%9F%B3/dp/4806530700>
18. プロフェッショナルとしての情報収集術－高石 秀樹 氏 (中村合同特許法律事務所パートナー、弁護士・弁理士 - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://m.youtube.com/watch?v=icwg4vflIqc&t=65s>
19. 【特許】20240410 知財 LAB 特許裁判例事典 (第4版) 読み合わせ② (新規事項追加) - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=cYiffClB3is>

20. 弁護士・高石秀樹の特許チャンネル（弁護士/弁理士/米国 CAL 弁護士、PatentAgent 試験合格）、3月14, 2025にアクセス、<https://ameblo.jp/hideki-takaishi/>
21. 付加価値 - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/playlist?list=PLTLUK0HcSUrEyF1-SSSI4dZ-xEluQhZL1>
22. 講演 - NAKAMURA & PARTNERS, 3月14, 2025にアクセス、https://www.nakapat.gr.jp/ja/writing_type/lectures/
23. Publications & Lecture Archive - NAKAMURA & PARTNERS - 中村合同特許法律事務所, 3月14, 2025にアクセス、https://www.nakapat.gr.jp/ja/publications_jp/
24. 【特許】近時の（特許）重要裁判例20選（2022年9月収録）「すごい知財 EXPO2022」で放映した動画の完全版 - YouTube, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=jTjDI9d8dFI>
25. 【判例研究】先使用製品のバラツキを認定した上で調整可能範囲を先使用権の範囲として認定した事案 | 知財実務情報 Lab.®, 3月14, 2025にアクセス、<https://chizai-jj-lab.com/2024/07/02/0629/>
26. 多様化する知的財産権訴訟の未来へ - 日本加除出版, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.kajo.co.jp/c/book/07/0703/4095800001>
27. 新刊書紹介 | CoffeeBreak | 一般社団法人 日本知的財産協会, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.jjpa.or.jp/coffeebreak/sinkan/2408.html>
28. 「イノベーションは異分野の掛け合わせから」～知財×映画への挑戦～ 株式会社パテントインベストメント 代表取締役 草野 大悟氏 × 中村合同特許法律事務所 高石 秀樹氏 共同インタビュー - Tokkyo.Ai, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.tokkyo.ai/tokkyo-interview/mr-kusano-and-mr-takaishi/>
29. www.ipaj.org, 3月14, 2025にアクセス、<https://www.ipaj.org/workshop/2015/pdf/S01.pdf>
30. 過去のセミナー実績（2017年以降） - chisenkai ページ！ - 知泉会, 3月14, 2025にアクセス、<https://chisenkai.jimdofree.com/%E9%81%8E%E5%8E%BB%E3%81%AE%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC%E5%AE%9F%E7%B8%BE-2017%E5%B9%B4%E4%BB%A5%E9%99%8D/>
31. 発明推進協会知泉会 - chisenkai ページ！, 3月14, 2025にアクセス、<https://chisenkai.jimdofree.com/>
32. よろず知財戦略コンサルティング, 3月14, 2025にアクセス、<https://yoroziupsc.com/>
33. 2020年の振り返りと2021年の展望 | 加島広基 - note, 3月14, 2025にアクセス、<https://note.com/kashima510/n/nd70b008c521a>